

WEEKLY SIGNAL

2020年11月6日(金) 1549号

上田八木短資株式会社

来週の市場とレート予想

	11/9(月)	11/10(火)	11/11(水)	11/12(木)	11/13(金)
無担保O/N			△ 0.087% ~ 0.001%		
銀行券	+ 700	ト ン	ト ン	ト ン	△ 1,000
財政他	△ 20,500	△ 19,000	△ 7,000	△ 3,000	△ 24,000
資金需給	△ 19,800	△ 19,000	△ 7,000	△ 3,000	△ 25,000
主な要因	国庫短期証券発行・償還(3M) 物国発行(10年)	国庫短期証券発行・償還(6M)	国債発行(30年)	源泉税揚げ	国債発行(5年)
オペ期日	CP等買入 △ 100 補完供給 + 700				
オペスタート	社債等買入 + 3,000				
(日本)	景気先行CI指数(9月) 景気一致指数(9月)	国際収支(9月) 貿易収支(9月)		機械受注(9月)	
(海外)				米 CPI(10月) 米パウエル議長発言 ユーロ圏 ラガルト総裁発言 英 GDP(3Q) 英 ベイリー総裁発言	米 PPI(10月) ユーロ圏 GDP(3Q)

【インターバンク市場】

無担保ターム物	予想レンジ
SPOT 1M	△ 0.030 ~ 0.020
SPOT 2M	△ 0.020 ~ 0.030
SPOT 3M	△ 0.010 ~ 0.070
SPOT 6M	△ 0.010 ~ 0.130

＜インターバンク＞

日銀当座預金残高は、週初486兆8,100億円から始まった。その後税・保険揚げや交付税交付金、国債発行を経て、週末6日に485兆9,600億円を越えた。無担保コールON物は、先週末の地合いを引き継いで始まった。積み期前半から積極的に調達を行ったことから後半に入り、調達を控える金融機関も散見された。そのため、同加重平均金利は週初2日の△0.032%から始まり、△0.032%~△0.030%で過度に強含むことなく推移した。ターム物は1W~2W物を中心に、主に△0.025%~△0.015%の水準で出合が見られた。来週の主な予定は、9月の景気先行指数・景気一致指数の公表(9日)や9月の国際収支の公表(10日)などがあり、海外では10月の米CPI(12日)や7-9月期の英GDP(同日)などがある。

【オープン市場】

CP3M(a-1+)	△ 0.040 ~ 0.000
TDB 3M	△ 0.130 ~ △ 0.080
現先(on/1w)	△ 0.050 ~ 0.000

＜CP＞

今週の入札発行総額は約1,800億円で、週間償還額(約1,000億円)を上回った。発行市場では輸送用機器業やその他金融業等の一部業態で大型の発行は見られたものの、発行は少なく、取引閑散なマーケットであった。発行残高は先週末の23兆9,147億円から、5日時点で24兆1,384億円と増加した。発行レートは、先週と変わらず△0.04%~0%近辺での出合いであった。来週の週間償還額は、5,900億円程度となっている。5・10日発行が予定されるため、取引は活況が見込まれる。発行レートは、投資家の運用ニーズが強く、マイナスから0%近辺の出合いが中心と思われるが、希少銘柄ではやや強いマイナスレートでの出合いを予想する。10日に、CP等買入れオペが6,000億円オファーされる予定。

＜TDB＞

6日の3M949回債(2/15償還)の入札は、最高落札利回り△0.0837%(前回債△0.0800%)、平均落札利回り△0.0878%(同△0.0845%)となり、入札後△0.10%~△0.094%の出合が見られた。そのほかセカンダリーでは概ね3M物が△0.095%~△0.09%のレンジ、6M物が△0.109%~△0.107%のレンジ、1Y物が△0.135%近辺で取引された。

＜レポ＞

足許GC取引は週初△0.095%~△0.09%の出合いから始まり、以降レートは低下。短国買入オペがオファーされた5日受け渡しでは△0.115%~△0.10%で取引された。その後、短国3Mの発行日となる9日受け渡しは△0.095%~△0.085%で推移した。SC取引では、5年145回債が△0.3%台での取引が見られた。他2年408~418回債、5年137~144回債、10年336~360回債、20年169~174回債、30年59~68回債、40年10~13回債などに引合いが多く見られた。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。